

令和6年4月5日

都道府県・政令指定都市・市区町村

文化芸術振興 担当課長 様

全国公立文化施設協会 準会員 各位

全国公立文化施設協会 賛助会員 各位

全国文化施設関係団体 各位

公益社団法人全国公立文化施設協会

会 長 野 村 萬 斎

(公 印 省 略)

令和6年度 研究大会（岡山大会）の開催について（通知）

平素より、当協会の運営及び事業につきましては多大なるご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、当協会では、標記の研究大会（岡山大会）を下記のとおり開催いたします。関係者の方々のご参加を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

- (1) 開 催 日 令和6年6月13日（木）～14日（金）2日間
- (2) 会 場 岡山芸術創造劇場ハレノワ
〒700-0822 岡山県岡山市北区表町3丁目11番50号
- (3) 日程・内容 別頁「日程・プログラム」参照
- (4) 参加申込方法 協会ホームページの研究大会参加申込フォームよりご登録ください。
<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>
申込期限：令和6年5月31日（金）
※ 申込受付完了メールを自動配信します。
- (5) 参加者負担金 参加者1名につき 研究大会参加費 3,000円（事前の銀行振込）
振込期限：令和6年5月31日（金）
※ 入金確認後、参加費受領メールを送信します。
- (6) 問 合 せ 先 全国公立文化施設協会 事務局 TEL：03（5565）3030
- (7) 大 会 当 日 岡山芸術創造劇場ハレノワ内 全国公立文化施設協会 岡山大会 事務局
問 合 せ 先 TEL：086（201）8000（代表） FAX：086（201）8004
- (8) そ の 他 別頁「ご参加にあたっての留意事項」を必ずお読みください。



令和6年度 公益社団法人全国公立文化施設協会 研究大会（岡山大会）

開 催 要 項

- 1 趣 旨 全国の公立文化施設の関係者が一堂に会し、当面する諸課題について研究討議することにより、施設の円滑な運営と積極的な活動に資するとともに、地域の文化芸術の振興を図る
- 2 主 催 公益社団法人全国公立文化施設協会
公益社団法人全国公立文化施設協会 中四国支部
- 3 共 催 岡山県公立文化施設協議会
- 4 後 援 文化庁、岡山県、岡山市
- 5 開 催 日 令和6年6月13日（木）～14日（金）
- 6 会 場 岡山芸術創造劇場ハレノワ TEL：086（201）8000（代表）
（〒700-0822 岡山県岡山市北区表町3丁目11番50号）
別頁「アクセス」参照
- 7 参 加 者 公立文化施設の関係職員、地方公共団体文化行政担当者、その他公立文化施設の事業及び運営に関心のある方、賛助団体・企業、協賛団体・企業
- 8 参加申込方法 協会ホームページの研究大会参加申込フォームからお申込みください
申込期限：令和6年5月31日（金）
- 9 参加者負担金 参加者1名につき 研究大会参加費 3,000円（事前の銀行振込）
振込期限：令和6年5月31日（金）
- 10 宿泊のご案内 会場周辺の宿泊施設をお探しの方は、以下のサイトをご参照の上、希望されるホテルへ直接お申込みください
＜おかやま観光コンベンション協会＞
URL：<https://okayama-kanko.net/sightseeing/stay/>
- 11 大会当日問合せ 岡山芸術創造劇場ハレノワ内 全国公立文化施設協会 岡山大会 事務局
TEL：086（201）8000（代表） FAX：086（201）8004
- 12 そ の 他 内容等は変更になる場合がありますのでご了承ください。変更の際は、協会のホームページでお知らせいたします



日程・プログラム

月日	時間	内 容		会場
	11:00 ~	プレイベント	施設見学（自由回覧） ※自由参加	小劇場・ アートサロンのみ
6 月 13 日 (木)	12:30 ~	受 付	定時総会・研究大会	大劇場ホワイエ
			協賛企業各社による文化施設関連機器・サービスの展示見学	オープンロビー 大劇場ホワイエ
	13:30 ~ 13:50	開 会 式	〈主催者挨拶(ビデオメッセージ)〉 〈来賓挨拶〉	大劇場
	13:50 ~ 14:50	定 時 総 会		
	14:50 ~ 15:20		協賛企業各社による文化施設関連機器・サービスの展示見学	オープンロビー 大劇場ホワイエ
	15:20 ~ 17:20		<分科会1> 担当：事業環境部会 「やりきれたか！？公文協ネットワーク・モデル事業」 ～二つの事業成果と課題そして新たなる事業展開へ～ コーディネータ：櫻 井 琢 郎（水戸芸術館（公財）水戸市芸術振興財団 演劇部門主任学芸員） パネリスト：久 保 田 力（サザンクス筑後（公財）筑後市文化振興公社 事務局長） ：岩 崎 巖（石川県立音楽堂（オケストラ・アンサンブル金沢） 事業部音楽主幹） ：熊 井 一 記（神戸文化ホール（公財）神戸市民文化振興財団 事業部長） ：小 林 純 一（部会長、丹波篠山市立田園交響ホール 専門員） ：高 萩 宏（副部会長、世田谷パブリックシアター 館長）	大劇場
	17:30 ~ 18:00		<分科会1> 担当：事業環境部会 「スクリーン上映の魅力と可能性 参考上映会 ～舞台作品映像の劇場での上映会実施について～」 解 説 ：一般社団法人EPAD	中劇場
	18:30 ~ 19:30		情報交換会（飲食なし）	大劇場ホワイエ
6 月 14 日 (金)	9:00 ~	受 付	研究大会	大劇場ホワイエ
	9:15 ~ 11:15		<分科会2> 担当：経営環境部会 「中小規模館の人材戦略 ～人がいない！時間がない！お金がない！ 働き甲斐がない！働きにくい！を少しずつ脱却～」 コーディネータ：権 田 康 行（伊丹市立文化会館（東りいたみホール）館長） パネリスト：五十嵐 咲 紀（荘銀タクト鶴岡 事業企画 主事） ：前 澤 祐 基（栃木県総合文化センター 利用サービス課） ：三 野 輪 万 里（東京芸術劇場 管理課） ：宮 本 光 祥（鳥取県立倉吉未来中心 企画制作部 文化事業課） ：漢 幸 雄（部会長、あさひサンライズホール 館長兼芸術監督）	大劇場
	11:15 ~ 12:00		休憩（協賛企業各社による文化施設関連機器・サービスの展示見学）	オープンロビー 大劇場ホワイエ
	12:00 ~ 14:00		<分科会3> 担当：特別部会 「『劇場、音楽堂等における指定管理者制度運用への提言』に関する報告と劇場・音楽堂等 で働くアートマネジメント人材に必要な知識・技術の習得とその資格の制度化の可能性につ いて」 コーディネータ：矢 作 勝 義（部会長、穂の国とよはし芸術劇場PLAT 副館長） パネリスト：片 山 泰 輔（青山学院大学 総合文化政策学部 教授） ：重 松 典 子（アクロス福岡 前館長） ：鈴 木 順 子（東京芸術劇場 副館長） ：田 室 寿 見 子（東京芸術劇場 事業企画課 人材育成担当係長）	大劇場
	14:10 ~ 14:30	閉 会 式	〈閉会挨拶〉 〈次期開催館挨拶〉	
14:40 ~ 16:50	アフター イベント	〈EPAD上映会〉 NODA・MAP『兎、波を走る』（2023年上演） (8Kカメラ収録による8K定点映像の実験上映) ※自由参加	中劇場	

※ この日程・プログラムは、令和6年4月26日現在のものです。内容が変更となる場合がありますのでご了承ください

※ 最新の情報は、協会ホームページをご確認ください

アクセス



岡山芸術創造劇場 ハレノワ
Okayama Performing Arts Theatre, Harenowa

〒700-0822 岡山県岡山市北区表町3丁目11番50号
TEL : 086-201-8000 (代表) FAX : 086-201-8004

おいでんせえ
晴れの国おかやまへ！

岡山市



令和6年度全国公立文化施設協会定時総会・研究大会を岡山市で開催できますことを大変うれしく思います。開催期間中、参加される皆様が有意義な時間をお過ごしいただけますよう精一杯務めさせていただきます。

岡山市について



岡山城

岡山市は、近畿と九州、山陰と四国をつなぐクロスポイントとして、古くから交通・交流の要衝となってきました。晴れの日が多い、温暖な気候をいかした質の高い果物は、品質の点で全国的にも高い評価をいただいております。

また、岡山市近辺は、古代吉備文化発祥の地でもあり、戦国時代以降は城下町として栄え、多くの歴史・文化遺産に加えて、桃太郎伝説や温羅（うら）伝説が残されています。

令和4年に「令和の大改修」を終えた「岡山城（烏城とも呼ばれる）」や、「日本三名園」の一つで、国の特別名勝にも指定されている「岡山後楽園」は、岡山市の見どころです。

岡山芸術創造劇場ハレノワについて

岡山芸術創造劇場ハレノワは、令和5年9月1日にグランドオープンを迎える岡山市の「新しい文化芸術劇場」です。「魅せる」「集う」「つくる」をコンセプトに、演劇やダンス、伝統芸能などを中心とした公演や作品創造に加えて、各種ワークショップやアウトリーチなど普及・啓発事業を通して、文化芸術の振興だけでなく、地域の賑わいを創出していきます。

劇場には、大劇場（1,753席）、中劇場（807席）、小劇場とアートサロン（各最大300席）、11の練習室、ギャラリー、製作工房などを備えています。

岡山芸術創造劇場ハレノワが、新しい文化芸術の広場となるよう、市民とともに育んでいきます。



岡山芸術創造劇場外観



大劇場客席

公益社団法人 全国公立文化施設協会 岡山大会

日程：令和6年6月13日（木）～ 14日（金）

会場：岡山芸術創造劇場（岡山市北区表町三丁目11番50号）

令和6年度研究大会（岡山大会）ご参加にあたっての留意事項

参加費の支払い等について

- 1 請求書・見積書は、「申込受付完了メール」に記載の URL からダウンロードしてください
- 2 参加費は、請求書に記載の口座へお振込みください。 振込期限：令和6年5月31日（金）
- 3 振込票（銀行等のご利用明細）をもって、領収書に代えさせていただきます
- 4 振込人と参加者名を照合しますので、「参加費振込通知書」を必ずお送りください
振込通知書は、「申込受付完了メール」に記載の URL からダウンロードしてください
- 5 入金の確認に数日かかる場合がありますのでご了承ください。6月7日(金)までにメール等の連絡が届かない場合は、事務局までお問い合わせください
- 6 入金後のキャンセルについては、以下の対応をさせていただきます
 - * 5月31日（金）までにキャンセルのご連絡をいただいた場合は、研究大会終了後に振込額から振込手数料を差引いてご返金します
 - * 6月1日（土）以降のキャンセルの場合は、ご返金いたしかねますのでご了承ください

大会当日について

- 1 マスクの着用は個人のご判断にお任せします
- 2 発熱など、体調のすぐれない方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします
- 3 クロークは設置いたしませんので、キャリーケース等のお荷物はご自身で管理いただきますようお願いいたします
- 4 岡山芸術創造劇場は敷地内全面禁煙になりますので、ご了承ください
- 5 ご来場者用の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

上記の留意事項について、ご理解とご協力のほどお願いいたします



公益社団法人全国公立文化施設協会 事務局 研究大会担当

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：kenkyutaiikai@zenkoubun.jp